

# フィンランドの幼児教育研修旅行

「お問合せ」はこちら

🏠 トップ

弊社概要

お問合せ

## 2023.08.20フィンランド幼児教育視察研修

2879/2/1

- 2023.07.14 (★) フィンランドの資料はダウンロードでご覧いただけます。
- 2023.08.01 最終書類ダウンロード（印刷して郵送します） [ダウンロード](#)
- 2023.08.02 ヘルシンキ地図（一部を印刷して郵送します） [ダウンロード](#)
- 2023.08.02 ヘルシンキ資料（各自ダウンロードしてください） [ダウンロード](#)
- 2023.08.02 最終書類（集合・日程・ホテル） / （国内線付）国際航空券 / 海外旅行傷害保険申込書等、すべての書類を発送しました。羽田空港にてお待ちしております。
- 2023.08.04 「旅行に関するお知らせ」（持ち物等） [ダウンロード](#)  
※弊社住所・電話番号の記載に誤りがございましたので訂正しました。
- 2023.08.07 (★) 8/21（時間により）フィンランドが誇るガラス工芸の「イッタラ工場」に立ち寄りたくと考えています。
- 2023.08.07 (★) 8/21（時間により）セミナー終了後に「知育玩具」など様々な中古品が出回るフリーマーケットに立ち寄りたくと考えています。
- 2023.08.07 8/21 森のようちえんは園長の変更等によりタンペレ応用大学での幼児教育セミナーになりました。
- 2023.08.07 (★) 8/22 シュタイナー幼稚園より歓迎のメールが入りました。
- 2023.08.07 (★) 8/22 冒険をテーマにした私立幼稚園より歓迎のメールが入りました。
- 2023.08.07 (★) 8/23 「ネウボラ」より再確認にて「お越しをお待ちしております。」との連絡が入りました。
- 2023.08.07 (★) 8/23 ヘルシンキ中央図書館・絵本ルームを訪問します。
- 2023.08.07 (★) 8/24 レッジョ・エミリア・アプローチを目指す芸術系幼稚園より歓迎のメールが入りました。
- 2023.08.07 (★) 8/24 レッジョ・エミリア・アプローチをフィンランドで実践するための研究が2017年より行われています。
- 2023.08.07 (★) モンテッソーリ幼稚園より再確認と歓迎のメールが入りました。
- 2023.08.07 (★) 8/24 夕食はミシェランStar\*レストラン「Gron」を予約しました。  
「セミフォーマル」の準備は不要となりました。独創的なサステナブル・レストランになります。
- 2023.08.14 (★) 8/21（時間により）フリーマーケットを計画しておりますが、玩具のアウトレットに変わる場合もございます。また、時間的都合で行けない場合もございます。

フィンランド研修旅行が無事終了しました。

- 2024年版フィンランド 「こども誰でも通園制度」実践園研修
- 2024年版フィンランド 「ウェルビーイング（Well-Being）」などを含めて考えてまいります。

ミシェラン星付きレストラン「Gron」 ※8月24日の夕食



YouTube 中央の「▶印」を押しますと映像と音が出ます。

## シート/JALプレミアムエコノミークラス

快適なフライトをお楽しみいただくために、  
さらにゆとりのある上質な居住空間を実現しました。



本ツアーは「往路エコノミークラス（座席指定不可）」、**帰路は「プレミアムエコノミークラス（座席指定可）」**の特別企画（サービスプライス旅行）となっております。

※参加者全員対象。

※帰路をエコノミークラスにクラスダウンされても旅行代金は変わりません。



YouTube 中央の「▶印」を押しますと映像と音が出ます。

## 夏休みに行く海外研修旅行



温度・湿度・二酸化炭素の空調を調整し、レτζョ・エミリア・アプローチを実践する最新建築幼稚園

ツアーポイント

帰りの便は快適な「プレミアムエコノミークラス」！  
ネウボラ（母子相談室）徹底研修！  
エシコウル（就学前教育）の必要性を考える！  
ログの本場で耐火基準認証をクリアした「木造建築幼保園」  
レツジョ・エミリア系幼保園徹底研修！  
森のようちえん訪問研修！  
人智学、ルドルフ・シュタイナー（ドイツ）訪問研修！  
フィンランドでも人気のモンテッソーリ系幼保園訪問研修！  
やっぱり行きたい！「ムーミン博物館」！



- 1) トップレベルの教育専門通訳者が同行いたします。
- 2) 参加者全員がイヤホン受信機を所持しますので聞き逃しがありません。

Smart Phone対応（スマートフォンでもご覧いただけます。）

フィンランドの優れた幼児教育を研修する旅行を夏休みのベストシーズンに企画しました。

前回好評だった科学保育園に続き、今回は冒険がテーマの「幼保園」を探求します。木造で建築基準取得の「木造建築幼保園」、ネウボラ（総合育児センター）、森のようちえん、インクルーシブ幼保園、イタリアの「レツジョ・エミリア系」幼保園、独特の人智学を展開する「ルドルフ・シュタイナー（ドイツ）幼保園」、「モンテッソーリ系」幼保園など選りすぐりの園を隅々までたっぷりと研修できるよう企画されています。"

訪問する研修先はすべてアポイントをしっかりと取り、食事や宿泊ホテルを厳選しております。

「人材」の研修、長期就労職員への報償、世代交代に向けて親子で参加等、様々な目的に応える良き内容となっております。幼児教育の原点を見直すこのチャンスをどうぞお見逃しないうるってご参加ください。

※セミナー担当者はすでに決定しておりますが、諸般の事情で変わる場合もございます。

フィンランドの良質な学校制度の基盤になっているのは、人材こそが最も重要な資産だという国民の精神です。国民には自分の可能性を最大限に高め、夢を実現したり希望の仕事に就くうえで役立つ、優れた教育を受ける権利があります。

このような理念のおかげで、フィンランドは独立後100年の間に、世界で最も貧しい国のひとつから、最高の技術的専門知識をもつ世界有数の裕福な国へと変貌しました。フィンランドは過去数十年にわたって大胆なソリューションを導入してきたため、自国に住むあらゆる人々に生涯学習と自己開発の機会を提供する制度を開発できました。

実際には、教育費はすべて税金で賄われています。授業料と引き替えに優れた教育を提供する私立学校は、事実上存在しません。民間が運営する教育機関も少数ありますが、公立学校と同じ目標と基準を忠実に守っており、公的資金で運営され、入学生の選抜方針も同じです。教育への支出は公的資金全体の11%強を占めています。

フィンランドでは敏感な発育期を好機と捉え、自分で考えて創造性を発揮するよう子どもに促します。

幼児期の子どもは、親による世話を受けられる一方、保育園（日本の保育園・幼稚園両方に相当し、0歳から入園可能）の恩恵も受けられます。保育園では遊びや運動、屋外活動を通じて、集団活動を学んでいきます。

幼い子どもを持つ親は、長期の家族休暇を取得する権利があります。保育園の運営も自治体か民間、また保育者の自宅で行う少人数グループか、規模が大きい施設を選べます。保育園は国から大きな財政支援を受けており、利用料は世帯所得によって変わります。自治体が提供する幼児教育・保育サービスには教育的な目標があり、職員になる条件は法律によって決められています。また、保育園で教える教諭は、大学で修士を取得しています。

6歳になるとプレスクールに入ります。保育園が学校内にあり、子どもたちの社会的スキルと健全な自尊心を育て、小学校入学に備えます。幼児保育の内容には国家基準があります。自治体は必要に応じて、家庭からの送迎を提供する義務があります。

必要な場合は、子どもの就学準備の度合いを確認するテストが行われ、入学時期を1年早めたり遅らせたりすることもできます。

## 「今」がチャンス！ 幼児教育の源流を学ぶ、保育者のための研修旅行。

### 視察先一部紹介

#### 保育制度

フィンランドでは1973年に保育園法ができ、全ての子どもたちに保育施設を用意することが自治体の義務になりました。1996年には法改正が行われ、母親の就労有無に関わらず誰もが保育園に入れるという主体的権利が子どもに与えられました。これによって自治体は保育場所を24時間確保する責任があり、たとえ夜間保育や特別支援が必要な子どもにも安くて良質なサービスを提供することが義務付けられました。

保育には、在宅、自治体、民間によるもの、と様々な選択肢がありますが、利用者の90%以上は自治体の公的保育を利用しています。利用料は所得に応じて決まり、通常4カ月前までに申し込む



必要があります。しかし、仕事、就学、資格取得等のために急きよ保育利用の必要がある場合は、申し込みから2週間以内に自治体はサービスを確保することが政令で定められています。

全日保育の利用は最長10時間まで。希望する場合は朝食を保育所で食べることも可能です。保育所では、3歳未満の子ども4人につき、1人の保育専門職が担当し、1クラスの人数は12人まで。3歳以上の場合は、子ども7人につき大人の保育専門職が1人以上、1クラス最大21人までとなっています。

2015年からは、小学校入学前の就学前教育が義務となりました。6歳前後の子供たちは一年間、午前中を就学前学校で過ごします。就学前教育は自治体の管轄で授業料は無料。クラスは幼児教育教師、または基礎学校教師が担当し、子供たちの数は1クラス最大13人で、助手がいる場合は20人までです。授業は国のコアカリキュラムに基づいて計画されますが、特に教科はなく、多面的な子どもたちの学びと発達を促し、学校にあがる基礎を作ることを目的としています。したがって、遊びを通じ、各自の発達に応じた形で自己肯定意識と、学び方を強化します。

## ネウボラ

ネウボラ(neuvola)はアドバイス (neuvo) の場という意味で、妊娠から就学前までの子どもの健やかな成長・発達の支援はもちろん、母親、父親、きょうだい、家族全体の心身の健康サポートも目的としています。フィンランドでは妊娠の予兆がある時点でまずネウボラへ健診に行きます。ネウボラはどの自治体にもあり、健診は無料、全国でネウボラの数は850です。妊娠期間中は6-11回、出産後も子どもが小学校に入学するまで定期的に通い、保健師や助産師といったプロからアドバイスももらいます。健診では母子の医療的なチェックだけでなく、個別に産や育児、家庭に関する様々なことを相談でき、1回の面談は30分から1時間かけて、丁寧に行います。また、担当制になっているため、基本的には妊娠から子どもが小学校にあがるまで、同じ担当者(通称「ネウボラおばさん」)が継続的にサポートをするので、お互いに信頼関係が築きやすく、問題の早期発見、予防、早期支援につながっています。医療機関の窓口の役割もあり、出産入院のための病院指定、医療機関や専門家の紹介もしてくれます。

また、利用者のデータは50年間保存されるため、過去の履歴から親支援に役立てたり、医療機関との連携に活用したりし、効率的に子どもとその家族を支援します。最近では親の精神的支援、父親の育児推進がネウボラの重要な役割となっています。また、児童の虐待や夫婦間DVの予防的支援の役割も担います。現在、ネウボラ日本版の導入が、三重県の名張市や千葉県浦安市など、全国の市町村で始まっています。また、厚労省もフィンランドをモデルにした妊娠、出産、子育ての包括的支援拠点づくりを各自自治体に奨励しています。

### ● 良くわかるフィンランド保育システム（日本語版）



(フィンランド・ヘルシンキ市作成)

YouTube 中央の「▶印」を押しますと映像と音が出ます。

### ● 育児パッケージ



育児パッケージは出産に際し、KELA（フィンランド社会保険庁事務所）から支給される母親手当のひとつです。母親手当そのものには、1箱170ユーロの現金支給または育児パッケージの二つの選択肢があります。ほとんどの家庭、特に第1子を迎える家庭では育児パッケージを選択します。育児パッケージには所得制限はありませんが、ネウボラもしくは医療機関での妊婦健診の受診が必要です。このようにパッケージを無料で提供する仕組みは、民間団体の発案ではじまり、1937年に法制化された母親手当の現物支給として位置付けられるようになり、1949年からは所得制限が撤廃されています。また、このシステムは妊婦健診への動機付けとして効果的であり、現在ではほぼ全員が妊婦健診を受け、リスクの早期発見・早期予防に貢献しています。妊産婦と乳幼児の死亡率も大きく改善されています。

現在、育児パッケージは毎年4万世帯に配布され、その中身はベビーケアアイテムやベビー服、親が使用するアイテムなど約50点。育児パッケージの箱は赤ちゃんの最初のベッドとしても使え、箱のサイズにあわせたマットレスや羽毛布団、ベトリネンが用意されています。パッケージの中身は男女共通で、価格や用途、さらに両親からの要望、感想も取り入れながら少しずつ改良されています。育児パッケージは、生まれてくる子ども全員への、社会からの分け隔てない祝福と歓迎のシンボルです。

### ● 育児パッケージ



(フィンランド大使館提供)

YouTube 中央の「▶」印を押しますと映像と音が出ます。

## きめ細やかな社会保障制度、イクメンの定着

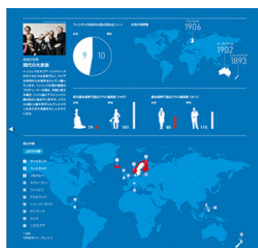
きめ細やかな社会保障制度、イクメンの定着

育児パッケージの他にも、フィンランドには様々な子育て支援の手当や休業制度があります。母親は通常、約1年の出産休業をとることが多いですが、その後子どもが3歳になるまで在宅で子育てをし、その後職場に復帰できる権利があります。また、母親と父親のどちらが休んでも構わない「親休業」や、父親の育児を促進するための「父親休業」の制度も整っていて、父親休業の取得率は8割にもなります。フィンランドにはイクメンという言葉はなく、男性が子育てをするのは当然視されているとって過言ではありません。「手伝う」のではなく父親として主体的に子育てをします。また、たとえ離婚・別居しても、親権を両方で持つことが多く、元パートナーと可能な限り協力し子育てについての親責任を果たすことが奨励されています。

## フィンランドの子育てに関する社会保障制度の一例

母親手当	育児パッケージもしくは現金170ユーロ（妊婦健診受診が条件）
母親休業	<ul style="list-style-type: none"> <li>産前30～50日からの105勤務日間</li> <li>はじめの56日間は給与の90%、その後70%</li> <li>すべての女性が取得</li> </ul>
親休業	<ul style="list-style-type: none"> <li>母親か父親か両者</li> <li>母親休業終了後～158勤務日</li> <li>給与の70～75%</li> <li>2011年には、25%の男性が部分的に取得</li> </ul>
父親休業	<ul style="list-style-type: none"> <li>54勤務日</li> <li>1日～3週間までは母親が母親休業や両親休業を取得中でも利用可能</li> <li>残りの36～54日、母親休業や両親休業が終了して母親が家にいない場合に取得可能</li> <li>給与の約70～75%が支払われる</li> <li>2011年、はじめの3週間分の取得率が80%、36～54日分の取得率が25%</li> </ul> <p>さらに、親は雇用を維持したまま、子どもが3歳になるまで無給休業を取得し、家庭で育児する権利がある。</p>
児童手当	<p>1人あたり月額(0～17歳未満全員に支給)</p> <p>第1子 毎月95.75ユーロ            第2子 毎月105.80ユーロ            第3子 毎月135.01ユーロ</p> <p>ひとり親加算：子ども1人につき48.55ユーロ</p>

## フィンランドの男女平等について



フィンランドは、世界で最も男女平等を  
 進めようとしている国です

フィンランドは、世界で最も男女平等を  
 進めようとしている国です。これは、男女の賃金格差が小さいこと、男女の労働力参加率がほぼ同じであること、そして男女の育児参加率がほぼ同じであることによるものです。

フィンランドの男女平等は、政府の政策と民間企業の取り組みによるものです。政府は、男女の賃金格差を縮小させるための政策を実施しています。また、民間企業は、男女の労働力参加率を高めるための取り組みを行っています。



### フィンランドの男女平等について

※デジタルブック仕様（表示されるまで時間がかかる場合がございます。）

## 幼保園～エシコウルまで





YouTube 中央の「▶印」を押しますと映像と音が出ます。

## アイデア満載！



素晴らしいアイデア！イスを壁にマグネットで整理整頓



こんな「こもる」場所が園内にほしい！



子どもを入れてシャワーでスッキリ！



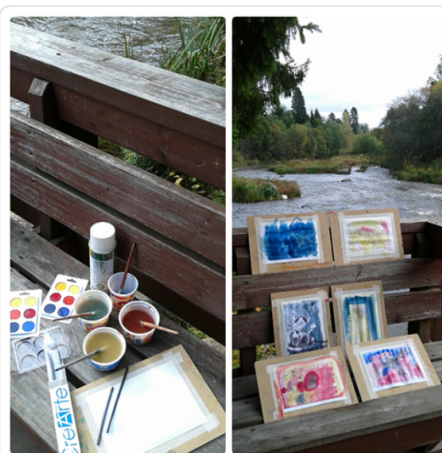
移動式電気コンセントで足元スッキリ！



## 収納システム



森のようちえん











### 最先端 ITテクノロジー



電子黒板を使用した色付け

[もっと詳しく](#)



可能性を秘めた IT 機器。

[もっと詳しく](#)



保育士の出勤から親への連絡まで

### 知育玩具買い付け！





つつい長居してしまいたくなる玩具店



「EKO」とはエコロジカル商品のことです。



フィンランドのJukka社も置いています。



園へのお土産にいかが？

## 教育とは「人が人をつくる」ということ。

子どものために、まずは毎日接している保育士が幸せな気持ちでいることが大切です。  
非日常の場所に身を置き、異国の文化や歴史を学びながら、驚きや感動が「心の栄養」となり、子どもの「ため」、人が人をつくる「こと」に役立っていきます

## 2019年3月OPENの新しいムーミン博物館！



MUUMIMUSEO  
MOOMIN MUSEUM  
ムーミン美術館

©Moomin Characters™

YouTube 画面中央の「▶」を押しますと「音」が出ますのでご注意下さい。

## 利用航空会社

日本航空



# JAPAN AIRLINES



**JAPAN AIRLINES**

- ・日本航空ホームページ
- ・機内持込手荷物について
- ・受託手荷物について
- ・マイレージについて

国内線就航都市はコチラ



YouTube 中央の「▶印」を押しますと映像と音が出ます。

## 宿泊ホテル

### タンペレ



#### Solo Sokos Hotel Tornii Tampere

タンペレ駅まで徒歩わずか3分。ストックマンおよびタンペレ大聖堂から徒歩 15 分圏内、カレヴァ教会およびアレクサンダー教会も 2 km 圏内に位置する、305室で2014年建築の新しい高層ホテルです。レストランのほか、2軒のバー / ラウンジとフィットネスセンターがあります。朝食はビュッフェ形式、共用エリアやお部屋で WiFi (無料)がご利用いただけます。その他に敷地内にはサウナ、ビジネスセンターがあります。室内は、深めの浴槽、バスアメニティー、セーフティボックス、ミニバー、薄型ケーブルテレビ、電気ケトル、アイロン / アイロン台などが備わっています。最上層にはタンペレを一望できるバーがあり、日が長いこのシーズンは夕食後に夕日がお楽しみいただけます。

[もっと詳しく](#)

### ヘルシンキ

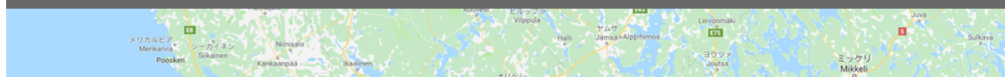


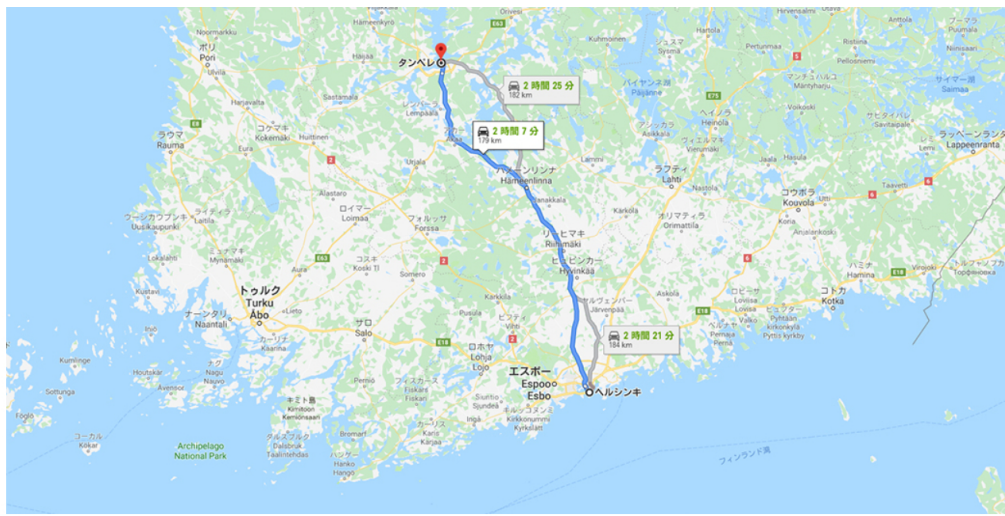
#### Original Sokos Helsinki Hotel

南地区に位置するこのフレンドリーなホテルは、ナチュラールヒストリー ミュージアム オブ ヘルシンキおよびキアズマ現代美術館から徒歩 5 分圏内です。フィンランド国立博物館およびフィンランディア ホールも 10 分圏内です。地下鉄 Elainmuseo 駅まで徒歩わずか 2 分、地下鉄 Lasipalatsi 駅まで徒歩 4 分です。レストラン、バー / ラウンジがあります。朝食はビュッフェスタイル。共用エリアやお部屋で WiFi (無料)がご利用いただけます。その他の設備には、サウナ、ビジネスセンター、および会議スペースがあり全 483 室の部屋にはWiFi (無料)、ミニバー、および衛星テレビが備わっています。ヘルシンキ市内で最も便利なホテルと言われています。

[もっと詳しく](#)

## ツアーマップ





## 日程表


### 日程表

月日	場所	時間	交通	摘要	食事
2023 8/20 <b>(日)</b>	国内各地より			□国内線割引設定ございます。	機内
	羽田	発 21:55	JL047	<ul style="list-style-type: none"> <li>■羽田空港集合午後18時55分。</li> <li>■空路、ヘルシンキへ直行します。</li> <li>※バイリング海ルート（予定）</li> </ul>	
8/21 (月)	ヘルシンキ	着 06:35	貸切バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■着後、空港周辺にて朝食。</li> <li>■午前、貸切バスでタンペレ市へ移動します。</li> </ul>	朝食
	タンペレ市			<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼児教育に詳しい通訳者が同行する徹底研修</li> <li>■着後、森の教室研修。</li> <li>※森の中へ行く服装や靴をご準備下さい。</li> <li>又は、タンペレ応用科学大学の保育専門家による幼児教育者向け特別徹底講義</li> </ul>	昼食 夕食
8/22 (火)	タンペレ市		貸切バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼児教育に詳しい通訳者が同行する徹底研修</li> <li>■午前、ルドルフ・シュタイナー教育の幼保園</li> <li>■午後、冒険をテーマにした私立保育園</li> </ul>	朝食 昼食
	タンペレ市			<ul style="list-style-type: none"> <li>■新しくなった「ムーミン博物館」見学</li> </ul>	夕食
8/23 (水)	タンペレ市		貸切バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼児教育に詳しい通訳者が同行する徹底研修</li> <li>■午前、ネウボラ（母子の総合健康センター）</li> <li>※フィンランドの母子総合健康センターの実際をご覧ください。</li> <li>■午後、貸切バスでヘルシンキへ移動します。</li> </ul>	朝食 昼食
	ヘルシンキ			<ul style="list-style-type: none"> <li>■ヘルシンキ中央図書館「oudi」</li> </ul>	夕食
8/24 (木)	ヘルシンキ 近郊		貸切バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼児教育に詳しい通訳者が同行する徹底研修</li> <li>■私立幼保園研修。</li> <li>※木造建築（ログハウス）。</li> <li>レッジョ・エミリア教育に力を入れている</li> </ul>	朝食 昼食
	ヘルシンキ			<ul style="list-style-type: none"> <li>■午後、モンテッソーリ教育の幼保園研修。</li> </ul>	夕食
8/25 (金)	ヘルシンキ		貸切バス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■終日、ヘルシンキ市内自由研修。</li> <li>北欧デザインが並びお洒落な通り、</li> <li>美味しそうな食材料が並びマーケットなど。</li> <li>■昼食は各自で自由にお取りください。</li> </ul>	朝食
	ヘルシンキ	発 17:25		<ul style="list-style-type: none"> <li>■午後、貸切バスでヘルシンキ空港へ移動。</li> <li>■空路、羽田へ。</li> <li>※南回りルート（予定）</li> </ul>	機内
8/26 <b>(土)</b>	羽田	着 13:35		<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田空港到着午後13時35分。</li> </ul>	機内
	国内各地へ			□国内線割引設定ございます。	機内

【利用航空会社】 JAL 日本航空  
 【ご注意】 ①日程表は航空機時間の変更あるいは見学先都合により、変わることもありますことを予めご了承ください。

# 旅行パンフレット

P 1



ダウンロード

P 2




ダウンロード

P 3



ダウンロード

P 4



ダウンロード

## 旅行募集要項

日程	2023年8月20日(日)～8月26日(土)7日間		
旅費	ツインルーム	758,000円	2人1部屋基準。一人参加も可能です。 弊社にて男女別2人1部屋で部屋割りをを行います。 <b>往路：エコノミークラス/帰路：プレミアムエコノミークラス</b>
	シングルルーム	854,000円	すべての宿泊が一人部屋になります。 <b>往路：エコノミークラス/帰路：プレミアムエコノミークラス</b>
国内線割引運賃	日本航空就航都市：片道8,000円～12,000円 日本の国内線をお安く設定しておりますので「札幌」や「福岡」などからお越しの方はお得な研修旅行となります。		
プレミアムエコノミークラス	弊社までお問合せ下さい。  <a href="#">お座席の詳細はコチラ</a>		
ビジネスクラス	弊社までお問合せ下さい。  <a href="#">お座席の詳細はコチラ</a>		
最小催行人員	15名様(最大18名様)※確保部屋数のみの募集ですのでお早目に申込下さい。		
添乗員	弊社よりベテラン添乗員が同行いたします。		
旅費に含まれるもの	航空運賃(日本航空エコノミークラスご利用)  <a href="#">お座席の詳細はコチラ</a> 宿泊代金(2人1部屋基準) 食事代金(朝5回・昼4回・夕4回) 移動費用(バス料金) その他(団体行動中のチップ) 現地ガイド料金及び、経費 添乗員諸経費 コーディネーター及び、視察経費 旅行業法に定める団体保険		
旅費に含まれないもの	旅券(パスポート)取得費用 ※→ <a href="#">旅券取得方法はコチラ</a> 個人的性質の出費(酒、タバコ、通信費用等) 超過手荷物料金(お一人様23kg×1個まで無料) ※→ <a href="#">受託手荷物についてはコチラ</a> 海外旅行傷害保険(コロナ保険として必ずご加入いただきます。) 日本の空港税(成田：2,950円) 海外の空港税(約3,240円)※為替レートにより増減します。 燃油サーチャージ(36,800円×往復=73,600円)※航空会社の発表により変わります。 <a href="#">詳細はコチラ</a> 航空保険料(400円×往復=800円)※航空会社の発表により変わります。		
旅券の残存有効期間	3ヶ月以上必要です。(2023年11月26日以降まで有効な旅券)		

 取消し料

取消日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から40日目に当たる日以降に解除する場合 ※「ピーク時」とは、12月20日～1月7日、4月27日～5月6日、7月20日8月31までをいいます。	旅行代金の10%
旅行開始日の前日からさかのぼって30日目に当たる日以降に解除する場合	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降に解除する場合	旅行代金の50%
旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

申込締切日	第一次締切 2023年06月20日(火) → <b>【延長】6月30日(金)</b> ※締切日以降は弊社へお問合せください。
申込金	50,000円
申込方法① インターネット	<p>①旅券をスキャンして「.PDF」「.JPEG」等にして保存して下さい。 ※お申込時点で旅券をお持ちで無い方は後日弊社までお送り下さい。 ②下記ボタンよりお申込み下さい。</p> <p style="text-align: center;"><a href="#">お申込みはこちら</a></p> <p>③確認メールが届きましたら、記載されております弊社指定銀行に「申込金」をお振込ください。</p>
申込方法② FAX	<p>①旅券をコピーして下さい。 ※お申込時点で旅券をお持ちで無い方は後日弊社までお送り下さい。 ②下記の旅行パンフレットより「第2ページを印刷」して、弊社までFAXにてお送り下さい。 (FAX: 03-6661-9888 24時間稼働) ③弊社指定銀行に「申込金」をお振込ください。</p>
最小催行人員：15名様（最大18名様）※コロナ明けで世界中が混んでおりますのでお急ぎ申込下さい。!	

[↑ページのトップへ](#) / [トップ](#) / [編集用](#) /